TECHNICAL INFORMATION

ミラノ2K　Mシリーズ

初版：2020/4/1
改訂：

3コートパール色　ブロック塗装

3 Coat Pearl for panel Repair

No.	工程	作業内容	ポイント
1	下地処理	適用下地 自動車新車焼付塗膜、ｳﾙﾄﾗｻﾌｼﾘｰｽﾞ EDｼｰﾗｰPlus 足付け研磨 ﾌﾟﾗｻﾌ部　DRY P600～800 新車焼付塗膜部　DRY P600～1000	◆ ﾌﾟﾗｻﾌの研磨はP600～800ﾍﾟｰﾊﾟｰで丁寧に研磨すること ◆ ﾌﾟﾗｻﾌ研磨処理の際に素地が露出した場合には金属素地露出部に再度ﾌﾟﾗｻﾌを塗装すること
2	脱脂作業	溶剤系脱脂剤　ﾜｯｸｽｵﾌﾗｲﾄ	◆ ﾜｯｸｽｵﾌﾗｲﾄで油分・粉塵をきれいに除去する
3	調合	塗料調合　重量比 ﾐﾗﾉ2K　主剤　100 ﾘｱｸﾀｰ　80～120%	◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ ﾊｲﾊﾟｰﾘｱｸﾀｰは100～120% ﾄｯﾌﾟﾘｱｸﾀｰは80～100%
4	ｶﾗｰﾍﾞｰｽ塗装	塗装回数　3～5回 1～4回目　ｾﾐｳｪｯﾄｺｰﾄ　90～95%隠蔽 5回目以降　ｺﾝﾄﾛｰﾙｺｰﾄ　～100%隠蔽	◆ ｺｰﾄ間ｾｯﾃｨﾝｸﾞﾀｲﾑは十分に取ること
5	調合	塗料調合　重量比 ﾐﾗﾉ2K　ﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽ主剤　100 ﾘｱｸﾀｰ　100～130%	◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ 強化剤を入れること
6	ﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽ塗装	塗装回数　3～4回 1～3回目　ｾﾐｳｪｯﾄｺｰﾄ 4回目以降　ｺﾝﾄﾛｰﾙｺｰﾄ	◆ ｺｰﾄ間ｾｯﾃｨﾝｸﾞﾀｲﾑは十分に取ること
7	ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	23℃×10分以上	
8	ｸﾘﾔｰ塗装	各種ｸﾘﾔｰに準ずる	

ｽﾌﾟﾚｰｶﾞﾝ設定

口径	ｴｱｰ圧	吐出量	ｶﾞﾝ距離	ﾊﾟﾀｰﾝ重ね
1.2～1.4mm	0.12～0.18MPa	1.5～2回転	15～25cm	3/5 – 4/5

ﾘｱｸﾀｰの選定（ｱｳﾀｰﾊﾟﾈﾙ1枚程度の場合）

	5℃	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	35℃	40℃
ﾘｱｸﾀｰ5								
ﾘｱｸﾀｰ10								
ﾘｱｸﾀｰ20								
ﾘｱｸﾀｰ30								
ﾘｱｸﾀｰ40								

TECHNICAL INFORMATION

ミラノ2K　Mシリーズ

初版：2020/4/1
改訂：

3コートパール色　ボカシ塗装

3 coat Pearl for Spot Repair

No.	工程	作業内容	ポイント
1	下地処理	適用下地 自動車新車焼付塗膜、ｳﾙﾄﾗｻﾌｼﾘｰｽﾞ EDｼｰﾗｰPlus 足付け研磨 ﾌﾟﾗｻﾌ部　DRY P600～800 新車焼付塗膜部　DRY P600～1000	◆ ﾌﾟﾗｻﾌの研磨はP600～800ﾍﾟｰﾊﾟｰで丁寧に研磨すること ◆ ﾌﾟﾗｻﾌ研磨処理の際に素地が露出した場合には金属素地露出部に再度ﾌﾟﾗｻﾌを塗装すること
2	脱脂作業	溶剤系脱脂剤　ﾜｯｸｽｵﾌﾗｲﾄ	◆ ﾜｯｸｽｵﾌﾗｲﾄで油分・粉塵をきれいに除去する
3	ｶﾗｰﾍﾞｰｽ調合	塗料調合　重量比 ﾐﾗﾉ2K　主剤　100 ﾘｱｸﾀｰ　80～120%	◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ ﾊｲﾊﾟｰﾘｱｸﾀｰは100～120% ﾄｯﾌﾟﾘｱｸﾀｰは80～100%
4	ﾎﾞｶｼ剤塗装	ｱﾝﾀﾞｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰ塗装 塗装回数　1～2回 塗料調合　重量比 ｱﾝﾀﾞｰｺﾝﾃﾞｨｼｮﾅｰ　100 ﾘｱｸﾀｰ　100～150%	◆ 薄く1～2回、ﾎﾞｶｼ部に塗装すること
5	ｶﾗｰﾍﾞｰｽ塗装	塗装回数　3～5回 1～4回目　ｾﾐｳｪｯﾄｺｰﾄ　90～95%隠蔽 5回目以降　ｺﾝﾄﾛｰﾙｺｰﾄ　～100%隠蔽	◆ ｺｰﾄ間ｾｯﾃｨﾝｸﾞﾀｲﾑは十分に取ること
6	ﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽ調合	塗料調合　重量比 ﾐﾗﾉ2K　ﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽ主剤　100 ﾘｱｸﾀｰ　100～130%	◆ 塗料使用前は十分に攪拌すること ◆ 必要に応じてｶﾗｰﾍﾞｰｽとﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽを混合し、ﾆｺﾞｼ塗装をすること
7	ﾊﾟｰﾙﾍﾞｰｽ塗装	塗装回数　3～4回 1～3回目　ｾﾐｳｪｯﾄｺｰﾄ 4回目　ｺﾝﾄﾛｰﾙｺｰﾄ	◆ ｺｰﾄ間ｾｯﾃｨﾝｸﾞﾀｲﾑは十分に取ること ◆ 補修部の周囲に極力散らないように塗装すること ◆ 実車のﾊﾟｰﾙ感を確認しながら塗装すること ◆ ｶﾗｰﾍﾞｰｽのﾎﾞｶｼ際より塗り広げること ◆ 必要に応じてﾎﾞｶｼ剤を塗装しながらﾎﾞｶｼ塗装すること
8	ｾｯﾃｨﾝｸﾞ	23℃×10分以上	

9	ｸﾘﾔｰ塗装	各種ｸﾘﾔｰに準ずる	

ｽﾌﾟﾚｰｶﾞﾝ設定

口径	ｴｱｰ圧	吐出量	ｶﾞﾝ距離	ﾊﾟﾀｰﾝ重ね
1.2～1.4mm	0.12～0.18MPa	1.5～2回転	15～20cm	3/5 - 4/5

ﾘｱｸﾀｰの選定（ｱｳﾀｰﾊﾟﾈﾙ1枚程度の場合）

	5℃	10℃	15℃	20℃	25℃	30℃	35℃	40℃
ﾘｱｸﾀｰ5								
ﾘｱｸﾀｰ10								
ﾘｱｸﾀｰ20								
ﾘｱｸﾀｰ30								
ﾘｱｸﾀｰ40								